

薩摩硫黄島の火山活動 — 2000年2月～2001年5月 — *

Volcanic Activity of Satsuma-Iojima Volcano
— February 2000 — May 2001 —

福岡管区气象台
鹿児島地方气象台

Fukuoka District Meteorological Observatory, JMA
Kagoshima Local Meteorological Observatory, JMA

1. 活動概要

2000年（平成12年）1月21日から1日当たり40回前後に増加した地震回数は、2月10日以降50回～70回とさらに増加し、時折100回を越えることもあった。第1図に期間中の日別地震回数を示す。

間欠的な火山性微動が、2000年（平成12年）12月5日から断続的に観測されている。第2図にその波形例を示す。第2図を見ると、間欠的な火山性微動は、約8分間隔で出現し、継続時間は1分程度である。この間欠的な微動は、出現間隔は6分から12分、継続時間は30秒から1分30秒で、出現間隔や継続時間は変化しながら数時間から数日間連続して現れることがある。

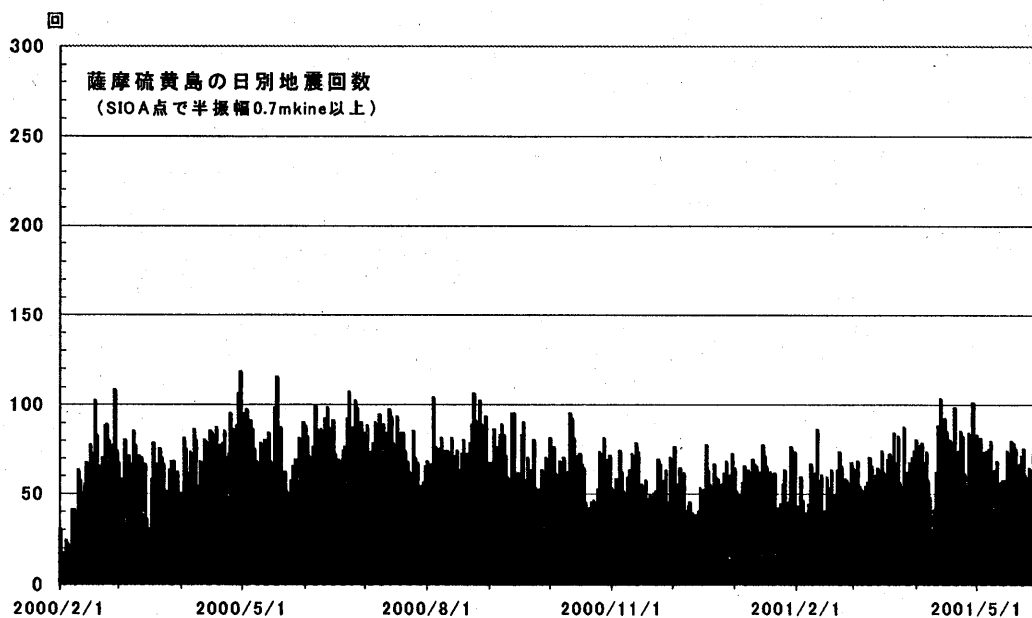
三島村役場によると、少量の降灰や有色噴煙が時々確認された（第3図）。

2. 火山情報の発表経過

本期間（2000年2月～2001年5月）、鹿児島地方气象台が発表した火山情報は以下のとおりである。

火山観測情報 第1号 2000年2月21日 ～ 第10号 12月1日

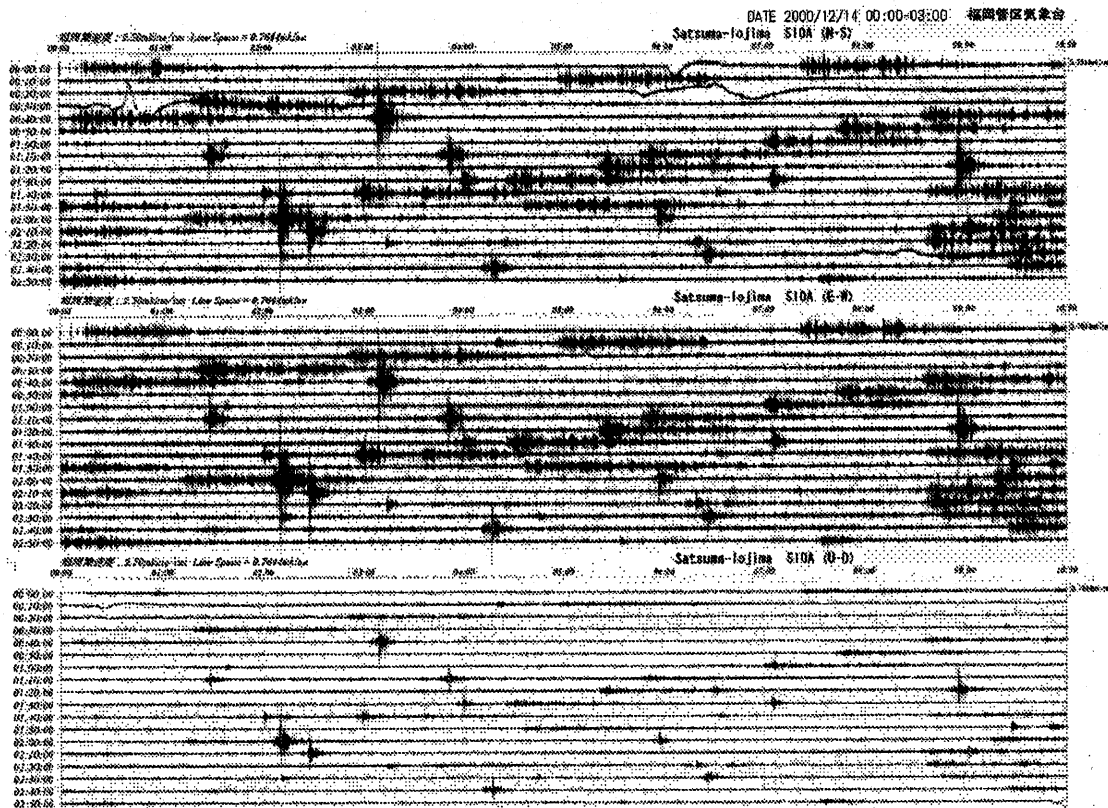
第1号 2001年1月5日 ～ 第3号 3月2日



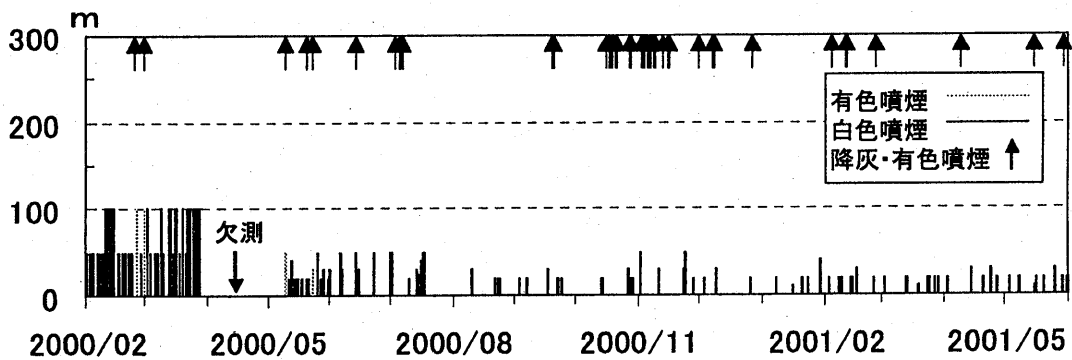
第1図 薩摩硫黄島の日別地震回数（2000年2月1日～2001年5月31日）

Fig.1 Daily frequency of volcanic earthquakes at Satsuma-Iojima volcano. (Feb. 1, 2000 - May 31, 2001)

* Received 28 Aug., 2001



第2図 間欠的な火山性微動の波形例 (2000年12月14日0時~3時)
 Fig. 2 An example seismogram of the intermittent volcanic tremor. (Dec. 14 2000 0h-3h)



第3図 日別噴煙高度と降灰 (2000年2月1日~2001年5月31日)
 Fig. 3 Daily height of volcanic plume and ashfall. (Feb. 1 2000 - May 31 2001)